

す。20 歳未満の精神疾患を有する患者への入院・外来診察を行っている医療機関と発達障害に対応できる医療機関が多職種・多施設、関係機関との連携ができる体制の構築を進めていきます。

(7) その他

ア 災害時の精神医療体制の整備

災害拠点精神科病院について整備を進めます。

災害拠点精神科病院一覧(令和5年度)

医療圏	病院名
中部	独立行政法人国立病院機構 琉球病院
南部	社会医療法人 へいあん 平安病院

イ 災害派遣精神医療チーム(DPAT: Disaster Psychiatric Assistance Team)の整備

DPAT は、自然災害等の発生後、被災地域に入り、精神科医療及び精神保健活動の支援を行う専門的な研修・訓練を受けたチームです。沖縄県には、令和5年度現在で 13 病院に 18 チームが編成されています。また、DPAT を編成する隊の中で、発生当日から遅くとも 48 時間以内に沖縄県内外の被災地域において活動できるチームを先遣隊と定義しており、3 病院で組織しております。今後は、DPAT 先遣隊の現状以上の体制整備を進めます。

令和2年度から令和4年度にかけて沖縄県の DPAT は新型コロナウイルス感染症対応について精神科医療機関の活動支援を行っており、1,445 隊、1,961 人(延べ人数)の活動実績があります。

第3 数値目標

1 目指す姿

(1) 精神病床における入院後3, 6, 12ヶ月の退院率

指標	現状	目標 (R8)	目標の考え方	データ出典	取組主体
3ヶ月時点の退院率	R1 年度 66.0%	68.9%	国の基本指針 以上	NDBデータ	県 医療機関
6ヶ月時点の退院率	R1 年度 81.3%	84.5%	〃	〃	〃
12ヶ月時点の退院率	R1 年度 88.8%	91.0%	〃	〃	〃

(2) 精神病床から退院した患者の地域平均生活日数

指標	現状	目標 (R8)	目標の考え方	データ出典	取組主体
精神病床から退院後1年以内の地域での平均生活日数	R1 年度 324.7 日	325.3 日	国の基本指針以上	NDBデータ	県 医療機関

(3) 精神病床における新規入院患者の平均在院日数

指標	現状	目標 (R11)	目標の考え方	データ出典	取組主体
精神病床における新規入院患者の平均在院日数	R1 年度 106 日	104 日	現状以上	NDBデータ	県 医療機関

(4) 精神病床における急性期、回復期、慢性期入院患者数(65歳以上・65歳未満別)

指標	現状	目標 (R8)	目標の考え方	データ出典	取組主体
急性期入院患者数	R2 年度 1,115 人	1,175 人	国の示した R8 年度推計入院患者数より	ReMHRAD (地域精神保健福祉社会資源分析データベース)	県 医療機関
回復期入院患者数	R2 年度 982 人	948 人	〃	〃	〃
慢性期入院患者数 (65歳以上)	R2 年度 1,573 人	1,432 人	〃	〃	〃
慢性期入院患者数 (65歳未満)	R2 年度 930 人	729 人	〃	〃	〃
合計	R2 年度 4,600 人	4,284 人	〃	〃	〃

2 取り組む施策

(1) 予防、治療のアクセスの確保

指標	現状	目標 (R11)	目標の考え方	データ出典	取組主体
精神疾患外来患者数	R2 年度 52,488 人	60,000 人	現状以上	NDBデータ	県 医療機関
総合精神保健福祉センター、保健所相談件数	R3 年度 19,482 件	23,000 件	直近実績値以上 (R3 年度)	衛生行政報告例、地域保健・健康増進事業報告	県
総合精神保健福祉センター、各保健所の研修実施回数	R3 年度 22 回	25 回	〃	総合精神保健福祉センター所報、各保健所活動概況	〃
かかりつけ医と精神科医のための研修、ゲートキーパー養成研修の開催回数	R4 年度 18 回	20 回	直近実績値以上 (R4 年度)	県地域保健課	〃

(2) 地域移行の推進、定着

指標	現状	目標(R11)	目標の考え方	データ出典	取組主体
精神科訪問看護指導料又は精神科訪問看護指示料を算定した患者数	R2 年度 4,073 人	6,109 人	現状以上	NDBデータ	県 医療機関
統合失調症患者における治療抵抗性統合失調症治療薬の使用率	R2 年度 2.04%	3%	〃	〃	医療機関
精神科訪問看護指導料又は精神科訪問看護指示料を算定した施設数	R2 年度 78 箇所	117 箇所	〃	〃	県 医療機関
救急医療体制との連絡会議の実施	R4 年度 1 回	1 回以上	〃	県医療政策課	県

(3) 依存症の相談、支援体制の構築

指標	現状	目標(R11)	目標の考え方	データ出典	取組主体
依存症受療者数 (アルコール、薬物、 ギャンブル)	R2 年度 3,395 人	4,413 人	現状以上	NDBデータ	県 医療機関
保健所等における 依存症関連問題相 談件数(再掲)	R3 年度 1,950 件	2,527 件	〃	地域保健・健 康増進事業 報告 衛生行政報 告例	県
依存症の治療体制 の拠点となる専門病 院の整備数	R4 年度 アルコール 3 箇所 薬物 2 箇所 ギャンブル 2 箇所	アルコール 4 箇所 薬物 3 箇所 ギャンブル 3 箇所	〃	県地域保健 課	県 医療機関

(4) 認知症の相談、支援体制の構築

指標	現状	目標(R11)	目標の考え方	データ出典	取組主体
認知症受療者のうち 外来患者数の割合	R2 年度 77.0%	78.0%	現状以上	NDBデータ	県 医療機関
認知症サポーター 養成数	R4 年度 114,868 人	R8 年度 145,000 人	〃	県高齢者 福祉介護課	〃
認知症サポート医 養成数	R4 年度 155 人	R8 年度 220 人	〃	〃	〃
かかりつけ医認知症対 応力向上研修修了生	R4 年度 590 人	R8 年度 700 人	〃	〃	〃
病院勤務の医療従事 者向け認知症対応力 向上研修修了生	R4 年度 1,132 人	R8 年度 1,280 人	〃	〃	〃
歯科医師認知症対応 力向上研修修了生	R4 年度 178 人	R8 年度 260 人	〃	〃	〃
薬剤師認知症対応力 向上研修修了生	R4 年度 708 人	R8 年度 940 人	〃	〃	〃

看護職員認知症対応力向上研修修了生	R4 年度 347 人	R8 年度 560 人	〃	〃	〃
病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修修了生	R4 年度 0 人	R8 年度 150 人	〃	〃	〃
認知症疾患医療センター指定数	R5 年度 7 箇所	R8 年度 7 箇所	〃	〃	〃

(5) その他

指標	現状	目標(R11)	目標の考え方	データ出典	取組主体
災害拠点精神科病院整備件数	R4 年度 2 機関	3 機関以上	現状以上	県地域保健課	県
DPAT先遣隊保有機関数	R4 年度 3 機関	3 機関以上	〃	〃	〃